

事業計画及び予算の概要

総括事項

(単位:人)

所属所数	
市	14
町	11
一部事務組合等	16
合計	41

区分	組員数	被扶養者数
一般組員等	17,189	13,128
短期組員	7,692	1,390
任意継続組員	434	237
合計	25,315	14,755

平均標準報酬の月額	
長期	405,574 円
短期	343,554 円

標準報酬の月額及び標準期末手当等の額に対する掛金率・保険料率

(単位:%)

区分	短期			厚生年金保険	退職等年金	保健
	短期掛金	介護掛金	子ども・子育て支援掛金	組員保険料	掛金	掛金
一般組員	49.00	8.00	1.15	91.50	7.50	2.12
短期組員	49.00	8.00	1.15	—	—	2.12
市町村長組員	49.00	8.00	1.15	91.50	7.50	2.12
特定消防組員	49.00	8.00	1.15	91.50	7.50	2.12
長期組員	2.32	—	—	—	7.50	2.12
後期高齢者等短期組員	2.32	—	—	—	—	2.12
市町村長長期組員	2.32	—	—	—	7.50	2.12
任意継続組員	98.00	16.00	2.30	—	—	—

※負担金は、掛金率等と同率で地方公共団体が負担します。

短期経理

医療費や休業給付などの短期給付の支払いや、高齢者医療制度への納付金・支援金及び介護納付金を拠出しています。

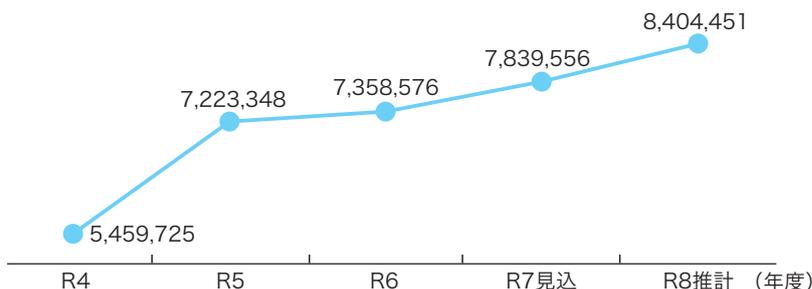
短期給付財源率は98.00%、介護給付財源率は16.00%で前年度と変更はありません。

短期給付

令和7年度は、給与改定の影響により掛金・負担金が増加しましたが、給付金についても当初予算より増加する見込みです。

令和8年度も給付金の増加が見込まれるため、引き続き、適正受診を心がけ、医療費の削減にご協力ください。

給付金等の推移 (千円)



(単位:千円)

区分		令和7年度見込	令和8年度予算
収入	掛金・負担金等	12,989,161	13,352,427
	高額医療交付金	98,199	108,019
	育児・介護休業手当金	572,197	609,968
	前年度繰越支払準備金	1,135,018	1,210,929
	その他	12,809	23,548
	計	14,807,384	15,304,891
支出	給付金	7,746,838	8,300,617
	高齢者医療に係る納付金等	4,348,465	4,372,120
	連合会拠出金・払込金	956,308	921,998
	任継掛金還付金	7,337	8,071
	次年度繰越支払準備金	1,210,929	1,298,783
	その他	92,721	174,158
計	14,362,598	15,075,747	
差引		444,786	229,144
欠損金補てん積立金		692,685	728,946
積立金		1,372,153	1,565,036

介護保険

令和7年度は、給与改定により掛金・負担金が増加しました。

令和8年度は、精算により納付金が増加する見込みです。

(単位:千円)

区分	令和7年度見込	令和8年度予算
収入	1,329,069	1,345,228
支出	1,280,879	1,380,500
差引	48,190	△ 35,272
積立金	99,801	64,529

令和8年度から「子ども・子育て支援金制度」が始まります

「子ども・子育て支援金制度」とは、子どもや子育て世帯を社会全体で支えるための制度です。

令和8年4月から、国が示した一律の支援金率（保険料率）を基に、短期掛金等と同様に毎月の給与等から徴収します。

徴収した支援金は国に納付され、児童手当の拡充、妊産婦への支援給付や育児休業支援手当金等に充てられます。

令和8年度支援金率（見込）

掛金 1.15‰

負担金 1.15‰

子ども・子育て支援金(単位:千円)

区分	令和8年度予算
収入	310,558
支出	274,949
差引	35,609
積立金	35,609

厚生年金保険経理

厚生年金の給付に係る組合員保険料と負担金の徴収を行います。

退職等年金経理

平成27年10月から開始された退職等年金給付の給付に係る掛金と負担金の徴収を行います。

経過的長期経理

平成27年9月以前に受給権が発生した公務上の障害年金・遺族年金の給付に係る負担金の徴収を行います。

この3経理は、年金給付に関するものです。組合員保険料・掛金や負担金は、全額を年金の支払いや資金の運用を行っている全国市町村職員共済組合連合会に払込みます。

なお、厚生年金保険に係る組合員保険料率は91.50‰、退職等年金給付に係る掛金率は7.50‰で変更はありません。

退職等年金預託金管理経理 経過的長期預託金管理経理

全国市町村職員共済組合連合会から預託を受けた年金の資金の運用をします。

退職等年金預託金管理経理は、退職等年金給付積立金の一部の預託を受け貸付経理への貸付金として運用しています。経過的長期預託金管理経理は、経過的長期給付積立金の一部の預託を受け縁故地方債の引受けにより運用しています。

業務経理

組合の事務を行うために必要な事務費や人件費等を賄っています。

業務経理の財源は負担金と連合会交付金等で、地方公共団体負担金は総務省から示された組合員1人当たり単価の引上げにより増加する見込みです。

また、業務経理で賄っている短期事業に要する費用等が増加しているため短期経理から繰入れを行います。

支出は、委託費が事務所移転により、普及費が共済のしおり作成により増加する見込みです。

今後も節減を意識した業務運営に努めます。

地方公共団体負担金(組合員1人当たり)

組合員(短期組合員を除く)	12,460円
短期組合員	5,805円

(単位:千円)

区分		令和7年度見込	令和8年度予算
収入	負担金	222,078	257,995
	連合会交付金	82,554	87,343
	短期経理より繰入	0	70,321
	その他	1,967	1,895
	計	306,599	417,554
支出	職員給与	118,650	139,157
	事務費	20,562	19,370
	委託費	15,609	41,521
	普及費	4,041	10,955
	連合会分担金	17,710	26,506
	事務費負担金払込金	98,246	114,567
	その他	61,556	72,646
	計	336,374	424,722
	差引損益金	△ 29,775	△ 7,168

保健経理

人間ドックやがん検診等への助成、生活習慣病の予防を目的とした特定健康診査及び特定保健指導、保養を目的とした宿泊施設利用助成などを行っています。

レシピト・健診分析、第2期データヘルス計画の評価を踏まえて策定した第3期データヘルス計画(令和6年度～令和11年度)及び第4期特定健康診査等実施計画に基づき、組合員、被扶養者の健康の維持・増進のために引き続き事業を推進します。

保健経理においては、支出が増加することが見込まれますが、保健財源率は利益剰余金を考慮し据え置きます。

令和8年度新規事業

加齢や疾病に伴う筋力低下、虚弱の予防を目的として、ロコモティブシンドローム対策セミナーを開催します。



(単位:千円)

区分		令和7年度見込	令和8年度予算
収入	負担金	279,486	288,928
	掛金	274,806	284,356
	その他	900	1,479
	計	555,192	574,763
支出	職員給与	15,116	7,154
	厚生費	504,490	546,224
	特定健康診査等費	44,516	59,416
	事務費	1,625	1,773
	その他	9,200	8,321
	計	574,947	622,888
差引損益金	△ 19,755	△ 48,125	

保健事業の種類

(単位:千円)

	項目	予算額	概要
保健関係	人間ドック	333,840	30歳以上の組合員、35歳以上の任意継続組合員及び被扶養配偶者を対象に助成 ・一般、婦人、脳ドック(日帰り・宿泊)…26,000円 ・女性ドック(日帰り・宿泊)…29,000円(40歳以上の組合員及び被扶養配偶者が対象) ・受診年度60歳の組合員は、40,000円を限度として助成
	がん検診	63,305	定期健康診断に併せて検診を行った組合員を対象に、次の金額(税込み)を限度として助成 ・胃がん検診…4,400円(X線の他に血液による検査も対象) ・肺がん検診…726円 ・大腸がん検診…1,870円 ・肝炎ウイルス検査…2,090円(35歳以降、5歳間隔) ・前立腺がん検診…2,200円(50歳以上)
	婦人科検診	42,880	定期健康診断に併せて検診を行った組合員を対象に、次の金額(税込み)を限度として助成 ・乳がん検診(超音波)…2,750円 ・乳がん検診(視触診+超音波)…3,080円 ・乳がん検診(X線撮影+超音波)…5,280円(40歳以上) ・X線撮影…2,970円(40歳以上)
	クレアチニン検査助成	1,755	定期健康診断に併せて検査を行った組合員を対象に、135円(税込み)を限度として助成
	PET検査助成	5,720	30歳以上の組合員と35歳以上の任意継続組合員及び被扶養配偶者を対象に、PET(陽電子放射断層撮影)検査を受診した場合、52,000円を助成
	歯科健診	5,775	組合員が外向型・来院型の歯科健康診断を受けた場合及び外向型に併せて歯科保健指導を受けた場合に全額を助成
	インフルエンザ助成	12,950	組合員及び被扶養者を対象に、インフルエンザ予防接種時の自己負担が1,000円以上の場合に1回につき1,000円を2回まで助成
	電話健康相談	2,700	組合員、被扶養者及び同居の家族を対象に、病気やケガ、育児、メンタル等専門家による健康医療相談を実施
	禁煙サポート助成	200	組合員及び被扶養者を対象に、医療機関で保険適用の禁煙外来を受診し成功した場合に全額を助成
	睡眠検査助成	640	組合員及び被扶養者を対象に、指定の検査機関において睡眠検査を行った場合に助成 ・スクリーニング検査…2,000円 ・簡易検査…4,000円
	救急薬品等配付	55,432	組合員及び任意継続組合員に、救急薬品等を選択制により配付
受診勧奨通知	1,500	組合員及び被扶養者を対象に、血圧・脂質・糖尿病重症化予防等に関する受診勧奨等を実施	
保養関係	宿泊施設利用助成	14,490	組合員、任意継続組合員及び被扶養者を対象に助成 ・全国の市町村職員・都市職員・指定都市職員共済組合が運営する宿泊施設及び共済組合が契約した栃木県内の旅館・ホテル・民宿等を利用した場合…1人1泊につき3,000円 ・共済組合が契約した栃木県外の旅館・ホテル・民宿等を利用した場合…1人1泊につき2,000円
図書・広報関係	保健関係図書	1,063	組合員又は被扶養者の出産から1年間(12回)育児指導誌を配付
	医療費通知	806	組合員及び被扶養者を対象に、医療費について通知
	後発医薬品差額通知	250	組合員及び被扶養者を対象に、後発医薬品(ジェネリック医薬品)の差額について通知
	重複・多剤通知	1,200	重複受診者、重複・多剤投薬者を対象に、適正受診に関する通知を実施
講座関係	健康セミナー	950	組合員及び被扶養者を対象に、生活習慣病、メンタルヘルス及びロコモティブシンドロームに関するセミナーを開催
	ライフプランセミナー	550	組合員及び配偶者を対象(30歳から49歳、50歳以上)に、ライフプラン及び年金制度に関するセミナーを開催
	健康料理教室	200	ホームページへ健康料理レシピを掲載
特定保健指導	特定健康診査	24,000	40歳から74歳の組合員及び被扶養者を対象に、特定健康診査費用の全額を助成
	特定保健指導	35,416	特定健康診査の結果、特定保健指導に該当した組合員及び被扶養者を対象に、特定保健指導費用の全額を助成
合計		605,622	

貯金経理

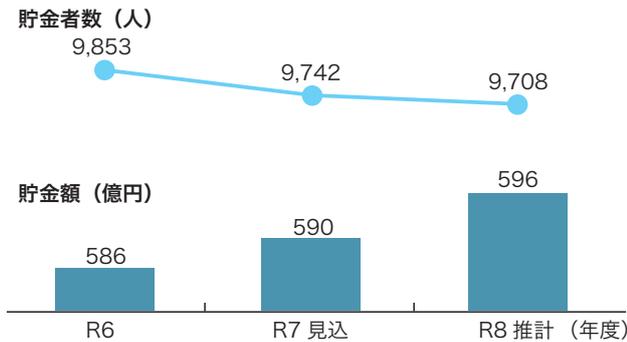
貯金者の積立金を運用し、その運用益を支払利息として還元することにより福祉の向上を図ることを目的としています。

令和8年度の支払利率は引き続き1.20%となります。

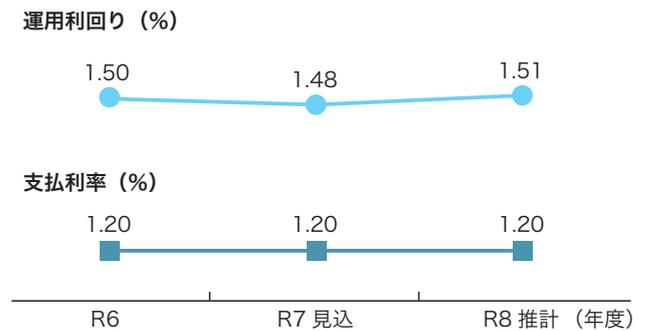
貯金額は596億円を見込んでおり、年々増加しています。

資金は、引き続き国債や地方債、格付けの高い財投債等により運用していきます。

貯金額及び貯金者数の推移



運用利回りと支払利率の推移



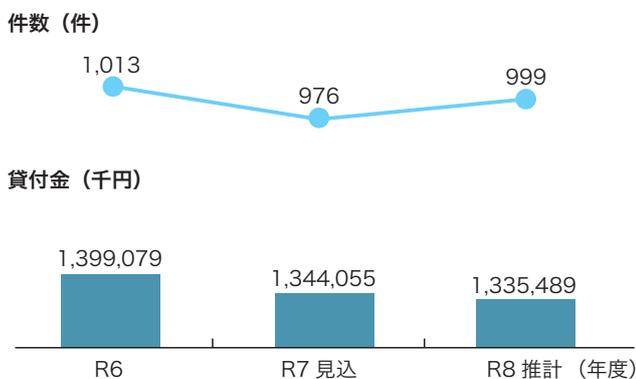
貸付経理

組合員が臨時に資金を必要とするとき、住宅の新築・増築等や入学・修学・結婚・葬祭等または災害等により資金が必要になったときに組合員の生活の安定を図るため貸付けを行います。

令和8年度は、普通貸付や修学貸付の増加により貸付件数は増加しますが、住宅貸付の減少により貸付金は減少を見込みました。

住宅貸付は、抵当権や保証人の設定は必要ありません。また、入学・修学貸付では学費などの納付期限に合わせて随時貸付けを行っていますので、ぜひご利用ください。ただし、申し出から送金日までの期間が短い場合は希望に沿えないことがあります。

貸付金と貸付件数の推移



年利
1.26%
令和8年3月1日現在

貸付種類

普通・住宅・医療・入学・
修学・結婚・葬祭など



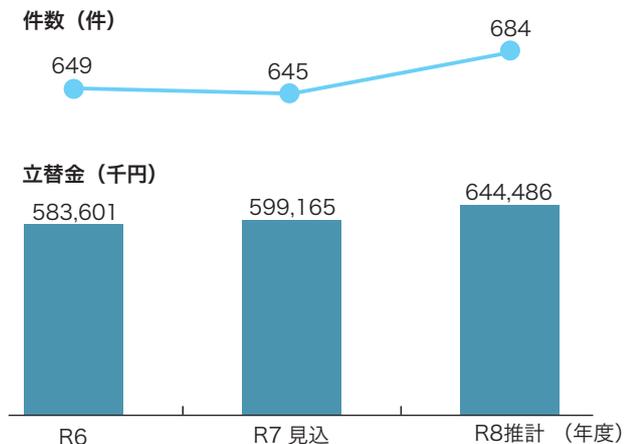
物資経理

指定店から組合員とその家族が必要とする生活必需物資を供給することを目的としています。
また、組合員とその家族の病気や不慮の事故に備えた生命保険、損害保険も取り扱っています。

令和7年度の立替金が増加していることから、令和8年度においても増加を見込みました。

遺族付加年金“きずな”の加入者数は次のとおりです。毎年5月から7月に募集を行いますので、ぜひ加入をご検討ください。

物資立替件数及び立替金の推移



令和8年1月遺族付加年金“きずな”加入者数 (単位:人)

区分	組合員	配偶者	子ども	合計
遺族付加年金“きずな”	6,254	1,773	1,201	9,228
普通傷害保険	6,254	664	630	7,548
きずなプラス	5,708	1,538	-	7,246
入院保険	3,170	444	312	3,926
医療保険	2,889	376	247	3,512
重病支援給付	3,274	482	-	3,756
長期療養給付	1,047	-	-	1,047
生活応援給付	456	33	-	489
積立年金プラン	358	-	-	358